

⑫ 公開特許公報 (A)

平4-133195

⑬ Int.Cl.⁵

G 07 C 9/00
 B 42 D 15/10
 G 06 F 15/21
 G 06 K 17/00

識別記号

501
 Z
 A
 M
 L

府内整理番号

9146-3E
 6548-2C
 7218-5L
 6711-5L

⑭ 公開 平成4年(1992)5月7日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 IDカードによる出退勤・出帰庫管理システム

⑯ 特 願 平2-254279

⑰ 出 願 平2(1990)9月26日

⑱ 発 明 者 小 澤 善 男 東京都港区高輪2丁目17番11号 日本電気ソフトウェア株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気ソフトウェア 東京都港区高輪2丁目17番11号
株式会社

⑳ 代 理 人 弁理士 山下 積平

明細書

1. 発明の名称

IDカードによる出退勤・出帰庫管理システム

2. 特許請求の範囲

ハイヤー乗務員の氏名と氏名コードをIDカードに登録しておき、乗務員が出退勤及び出帰庫する際に、IDカードをIDカードリーダに読みませることによって、ハイヤーの予約・配車及び乗務員の札順(勤務状態)の管理を実施する、IDカードによる出退勤・出帰庫管理システム。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、ハイヤー乗務員の出退勤及び出帰庫に関し、特に、IDカードに氏名と氏名コードを登録しておくことによる、ハイヤーシステムの一元管理を実施することに関する。

(従来の技術)

従来のハイヤーシステムでは、乗務員の出退勤・出帰庫の際、「札」を使って(表裏にすること

で)、勤務状態を表し、各営業所の管理の下、配車等の指示処理を実施していた。

(発明が解決しようとする課題)

この従来のハイヤーシステムでは、全くの手作業の為管理し得る乗務員の数に限界があり、また、ハイヤー営業所ごとに管理をまかせざるをえないところから、一元管理を実施できないという問題点があった。

(課題を解決するための手段)

本発明では、ハイヤー乗務員全員の氏名と氏名コードを事前にIDカードに登録しておき、各ハイヤー乗務員は、出退勤・出帰庫する際に、各自のIDカードを読み取り装置に読みませることによって、ハイヤー乗務員の札順(勤務状態)を一元的に管理する。

(実施例)

次に本発明について図面を参照して説明する。

第1図は、一実施例のシステム構成図である。

この出退勤・出帰庫システムでは、ハイヤー乗務員が出退勤・出帰庫する際に、IDカード出退